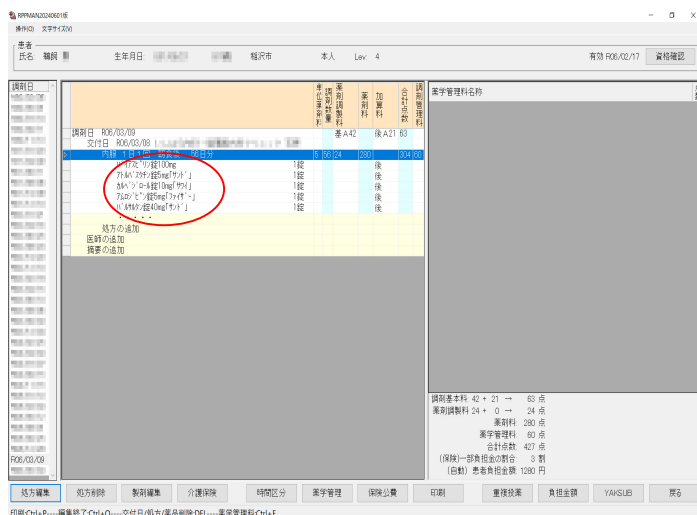


RPPMANで月遅れ請求をする方法 (Ver. R06/06/12)

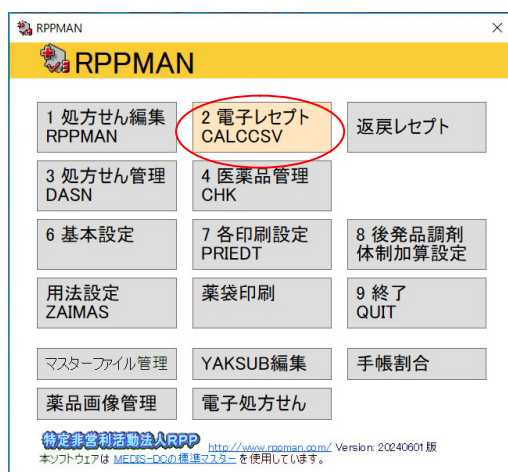
○例 令和6年5月分請求時に令和6年3月の分を請求する場合

1. 月遅れの患者の確認します

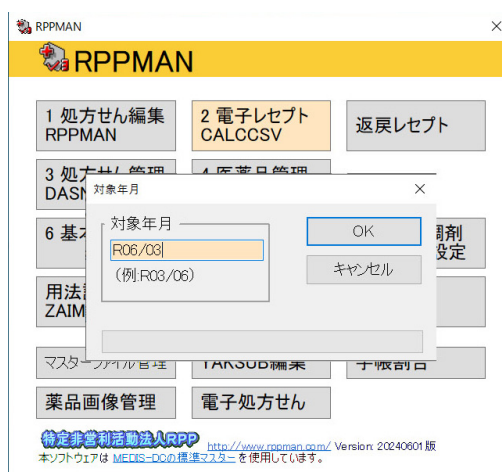


患者管理画面のスクリーンショット。患者リストの表で、令和6年3月9日生まれ、令和6年3月9日請求の患者が確認できます。請求額が42,000円と表示されています。

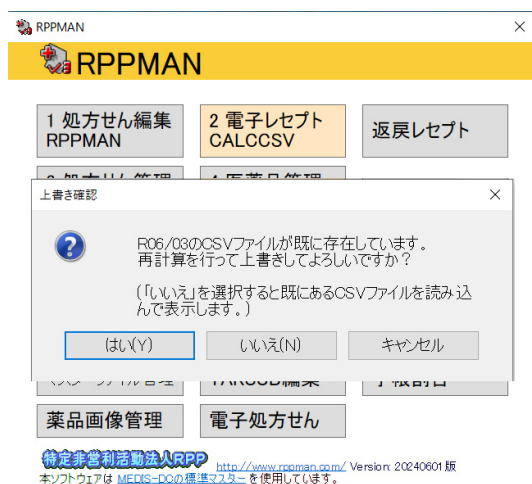
2. 電子レセプトの作成



RPPMANのメインメニュー。2 電子レセプト CALCCSV ボタンが選択されています。

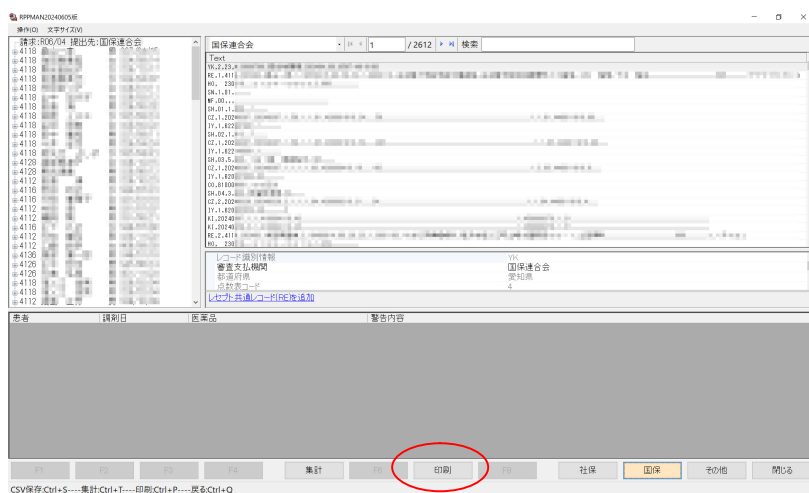


RPPMANの「2 電子レセプト CALCCSV」画面。対象年月として「R06/03」が選択されています。

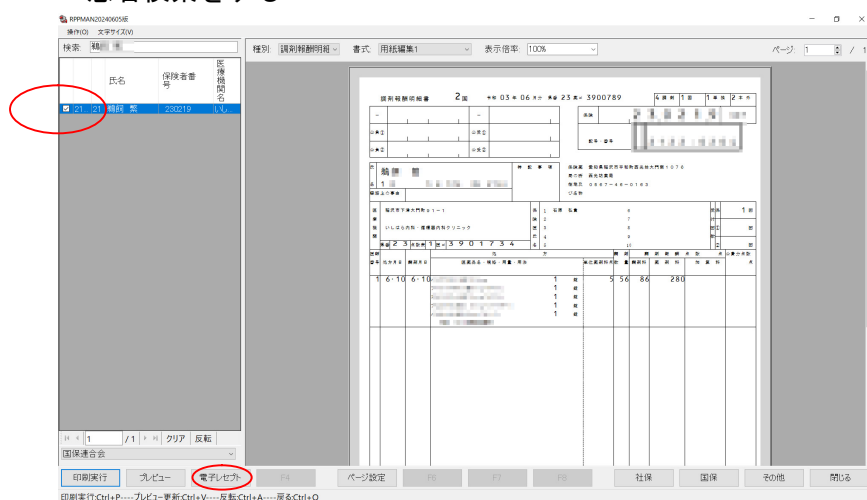


RPPMANのメインメニュー。確認メッセージが表示されています。
R06/03のCSVファイルが既に存在しています。
再計算を行って上書きしてよろしいですか？
(「はい」を選択すると既にあるCSVファイルを読み込んで表示します。)

3. 【印刷ボタン】を押して印刷画面にする

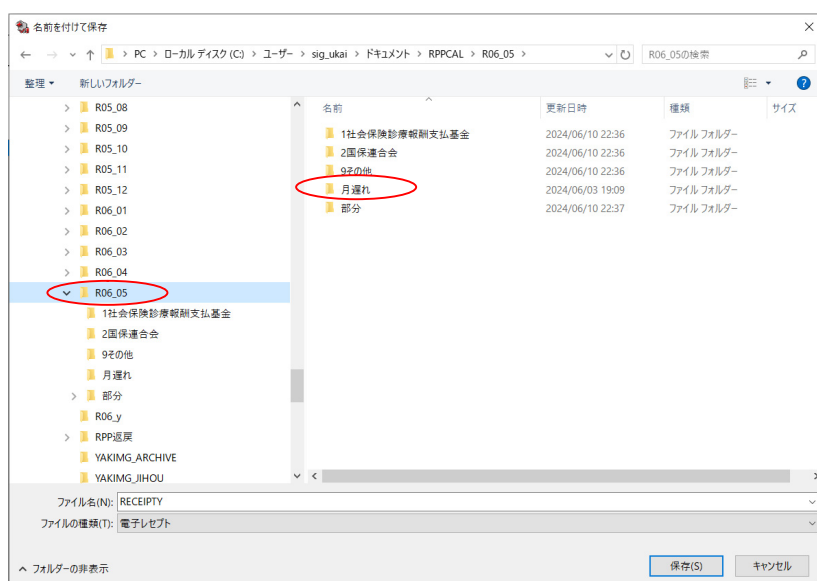


4. 患者検索をする



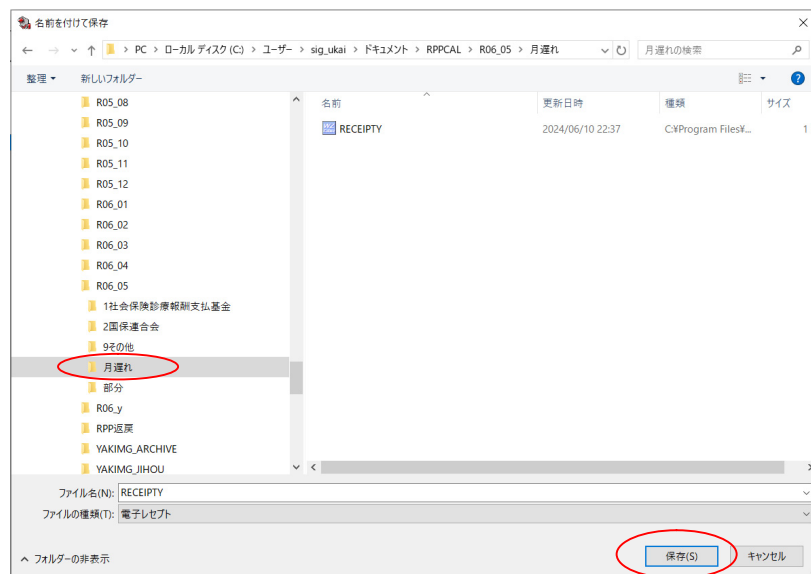
月遅れ分のみにチェック
を入れ、【電子レセプト】
ボタンをクリック

5. 保存用のフォルダーを作成



R06/05 フォルダの中に「月
遅れ」のフォルダを作成

6. 作成した「月遅れ」フォルダーに保存



【保存】ボタンをクリック

7. オンラインで社保または国保に請求